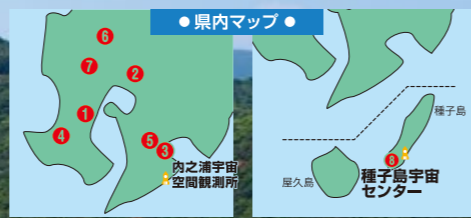


次世代を切り拓く「宇宙時代の地球人」を目指し、科学実験、天体観測、野外活動、社会貢献活動などを行っており、全国で約120分団、鹿児島県では8つの分団が活動しています。
 県内のYAC分団の活動を一部紹介します。



① 鹿児島分団 (鹿児島市)

★主な活動場所: 鹿児島市内 ★毎月1回活動
 ★主な活動: 理科実験、工作、天体観測、施設見学

「不思議な静電気?!」

静電気の発生する仕組みと放電について学び、静電気を利用した遊びの道具を作りました。特に、荷造りテープを空中にふわふわと浮かばせる実験にみんなとても興味を持って、楽しく遊びました。



② サンシャインテクノ分団 (霧島市)

★主な活動場所: 霧島市内 ★毎月1回活動
 ★主な活動: 野外活動、工作、実験教室

「自然や動物と触れ合おう!」

自然に恵まれた霧島市の魅力を再発見するため、「目で見て・手で触れて・肌で感じて」をテーマに、霧島市だからこそできる本物の自然体験や動物との触れ合いを実施しました。



③ うちのうら銀河分団 (肝付町)

★主な活動場所: 内之浦銀河アリーナほか (肝付町) ★毎月1回活動
 ★主な活動: モデルロケット作成と打上げ、JAXA探検、化石レプリカ作り

「はやぶさ2カプセル分離パブリックビューイング!」

JAXA、各銀河連邦共和国や現地オーストラリアとオンラインで結ばれた会場で、JAXA内之浦宇宙空間観測所の峯杉所長に解説をしていただきながら、「はやぶさ2」が地球に向けてカプセルを分離する歴史的瞬間をみんなで見守りました。



④ 加世田カノープス分団 (南さつま市)

★主な活動場所: 南薩一帯 ★年間5~6回活動
 ★主な活動: 星空観望会、化石探検、水ロケット、施設見学ほか

「はやぶさ2帰還応援フラッグの作成」

「はやぶさ2」の地球帰還の無事成功を祈ってみんなで応援フラッグを作成。カプセル分離の12月5日、パブリックビューイング会場にみんなで応援フラッグを持って行き、成功を見守りました。



⑤ おおすみ分団 (鹿屋市)

★主な活動場所: 鹿屋市内 ★毎月1回活動
 ★主な活動: 宇宙実験工作教室、星空教室、観望会、プログラミング

「スペースサイエンス 反射について、鏡を使った実験」

光の原理について学んだ後に、「太陽の光を集めるとどんな事ができるか?」「風船が割れるか?」をテーマにした実験や万華鏡の作成をしました。



⑥ 伊佐フォーマルハウト分団 (伊佐市)

★主な活動場所: 伊佐市内 ★毎月1回程度活動
 ★主な活動: 科学実験、天体観測

「フィルムケースロケットを作ろう!」

ドライアイスを使って、フィルムケースで作ったロケットを飛ばしたり、ジュースと混ぜてシャーベットを作ったりしました。



⑦ 入来VERA分団 (薩摩川内市)

★主な活動場所: 薩摩川内市内 ★不定期活動
 ★主な活動: 水ロケット体験教室 など

「もっと遠くへ 水ロケット打上げ体験!」

ロケットの飛ぶ原理について学ぶため、水ロケットの打上げを行いました。ロケットがどのようにして飛ぶのか、どうしたら水ロケットがもっと遠くに飛ぶのかを楽しみながら学ぶことができました。



⑧ 南種子町宇宙科学分団 (南種子町)

★主な活動場所: 南種子自然の家ほか (南種子町) ★毎月1回活動
 ★主な活動: 宇宙のまちキャンプ、科学実験、凧作り大会など

「宇宙のまちキャンプ2020 本物の感動体験!!」

8日間のキャンプでの縄文杉登山、水ロケット制作、農業体験、食事の準備などを通し、集団生活の規律を学び、忍耐力を培い、仲間との友情の輪を広げる活動をしました。



ロケット打上げ施設の御案内:

種子島宇宙センターと内之浦宇宙空間観測所では、打上げ関連施設や展示施設などを見学できるほか、一般公開などのイベントも行っていきます。詳しくは、それぞれの施設にお問い合わせください。

- ① JAXA種子島宇宙センター (南種子町) ~世界で一番美しい射場~
 H-IIAロケット等の打上げが行われています。宇宙科学技術館見学や施設案内ツアー、年に1回施設特別公開などを実施しています。
 TEL:0997-26-9244 (宇宙科学技術館)
 URL:https://www.jaxa.jp/about/centers/tnsc/
- ② JAXA内之浦宇宙空間観測所 (肝付町) ~イプシロンロケット打上げの地~
 イプシロンロケットや、科学観測ロケットの打上げが行われています。宇宙科学資料館の見学や、年に1回施設特別公開などを実施しています。
 TEL:050-3362-3111 (代表)
 URL:https://www.jaxa.jp/about/centers/usc/

YAC団員募集中! ~未来の宇宙飛行士になるのは君だ~

年齢・性別問わず、宇宙に興味・関心のある方はどなたでもYAC団員になれます! 体験入団も大歓迎ですので、一緒に活動してみませんか? 興味がある方は以下まで御連絡ください。

YAC鹿児島地方本部 (事務局: 鹿児島県地域政策課 TEL:099-286-2424)
 YACホームページ <http://www.yac-j.or.jp/>

編集・発行: 鹿児島県、鹿児島県宇宙開発促進協議会、日本宇宙少年団 (YAC) 鹿児島地方本部
 問い合わせ: 鹿児島県宇宙開発促進協議会事務局 (鹿児島県企画部地域政策課)
 〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号
 TEL:099-286-2424 FAX:099-286-5529
 E-mail: tokutei-k@pref.kagoshima.lg.jp



かごしま宇宙ニュース Vol.40

KAGOSHIMA SPACE NEWS 2021.3発行



地球に帰還した「はやぶさ2」カプセル ©JAXA

種子島宇宙センターからのはやぶさ2の打上げ ©JAXA



はやぶさ2のカプセル放出(イメージ) ©池下章裕

地球に帰還するはやぶさ2カプセルの火球 ©JAXA

はじまりは種子島から
 6年の宇宙の旅を終え
 「はやぶさ2」のカプセル帰還!

リュウグウ(竜宮)からの玉手箱
 キラリ舞い降りる

A. Reatica

祝 「はやぶさ2」のカプセルが地球に帰還！

2014年に種子島宇宙センターからH-IIAロケット26号機で打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ2」は、地球や生命の起源を解明するため、地球から約3億キロ離れた小惑星「リュウグウ」のサンプルを持ち帰るというミッションに挑戦しました。

二度の「リュウグウ」へのタッチダウンを成し遂げた「はやぶさ2」は、サンプルの入ったカプセルを地球に向けて分離、2020年12月6日、そのカプセルはオーストラリアの砂漠地帯に着地し、6年ぶりに地球への帰還を果たしました。

壮大なミッションを完遂した「はやぶさ2」は、11年かけて別の小惑星「1998KY26」に向かうため、再び地球から旅立っていました。今後、「はやぶさ2」がもたらす成果により、地球や生命の起源が解明される日もそう遠くないかもしれません。



はやぶさ2カプセル分離確認後のJAXA管制室の様子 ©JAXA



オーストラリアの砂漠に着地したはやぶさ2カプセル ©JAXA



カプセル内のリュウグウのサンプル ©JAXA

2020年度は3機のロケットが宇宙へ！

2020年度は、種子島宇宙センターから3機のロケット(H-IIBロケット9号機、H-IIAロケット42号機、H-IIAロケット43号機)が打ち上げられ、全て成功しました。今年度が最後の打上げとなったH-IIBロケット及びそれに搭載された国際宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」(ともに9号機)は、打上げから国際宇宙ステーションへの補給・大気圏再突入までのミッションを全て成功させ、過去のミッションを含め成功率100%という快挙を達成し、有終の美を飾りました。



H-II Bロケット9号機打上げ ©JAXA/三菱重工



国際宇宙ステーションと「こうのとりのり」9号機のドッキング ©JAXA/NASA



H-II Aロケット43号機打上げ時の見学地の様子 ©南種子町

鹿児島ロケット2号機打上げ成功！

2020年12月25日、鹿児島大学を中心とする「鹿児島ハイブリッドロケット研究会(Team KROX)」と肝付町は、小型ハイブリッドロケット「鹿児島ロケット2号機ユピテル号」を肝付町辺塚海岸から打ち上げました。ロケットは目標高度に達し、打上げは成功しました。

将来的には超小型人工衛星を搭載したロケット打上げを目指している地元産「鹿児島ロケット」の活躍に今後も目が離せません。



鹿児島ロケット2号機打上げ準備(その1)



鹿児島ロケット2号機打上げ準備(その2)



鹿児島ロケット2号機打上げ

かごしまスペースフェスタ2020 開催！

2020年12月5日、宇宙を身近に感じるためのイベント「かごしまスペースフェスタ」を鹿児島市立科学館等で開催しました。第6回目となる今回は、「はやぶさ2」カプセルが地球に帰還する前日の開催ということで、メインイベントとして、JAXA協力のもと、「はやぶさ2」カプセル分離パブリックビューイング&JAXA職員講演会を実施しました。「はやぶさ2」がカプセルの分離に成功した際には、会場のみならず盛大な拍手をして、喜びを分かち合いました。



水ロケット体験教室(水ロケット制作)



水ロケット体験教室(水ロケット打上げ)



「はやぶさ2」カプセル分離パブリックビューイング & JAXA職員講演会

2021年度は「H3ロケット」と「イプシロンロケット」の打上げに全集中！

2021年度、特に注目すべきは、「H3ロケット」と「イプシロンロケット」の打上げです。

H3ロケットは柔軟性・高信頼性・低価格の3つの要素を実現するために、2021年度に種子島宇宙センターから初号機の打上げを目指している新型基幹ロケットです。

内之浦宇宙空間観測所からは、イプシロンロケットの打上げが予定されています。

みんなで、種子島と内之浦からのロケット打上げを応援しましょう。



H3ロケット打上げ(イメージ) ©JAXA



イプシロンロケット4号機打上げ ©JAXA

◎県内の主な宇宙関連トピック(2020年度)

月日	内容	場所
5/21	H-II Bロケット9号機/宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」9号機打上げ	種子島宇宙センター(南種子町)
7/20	H-II Aロケット42号機/UAE火星探査機「HOPE」打上げ	種子島宇宙センター(南種子町)
9/20~21	宙(コスモ)ガーデンズーかごしま宙の駅2020ー	マルヤガーデンズ(鹿児島市)
10/23	JAXAが「宇宙飛行士募集に関する資料集」を公表(2021年秋頃13年ぶりに宇宙飛行士を募集する予定であることを発表)	
11/16	野口宇宙飛行士が搭乗したアメリカの民間宇宙船の打上げ	
11/29	H-II Aロケット43号機/データ中継衛星1号機及び光データ中継衛星打上げ	種子島宇宙センター(南種子町)
12/5	かごしまスペースフェスタ2020	鹿児島市立科学館(鹿児島市)
12/6	小惑星探査機「はやぶさ2」のカプセルが地球に帰還	
12/25	鹿児島ロケット2号機打上げ	辺塚海岸(肝付町)